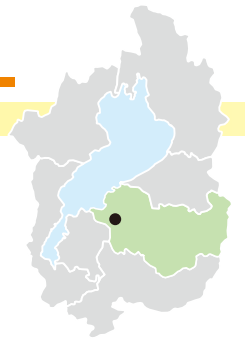


9 近江八幡市立総合医療センター



所在地 近江八幡市土田町1379
 開設者 近江八幡市長
 開設年月日 平成18年10月1日
 病院長 本郷文弥

 病床数 407床	 外来患者数 879人 <small>(1日平均)</small>	 入院患者数 322人 <small>(1日平均)</small>
 医師数 112人 <small>男性83人 女性29人</small>	 指導医数 46人	 臨床研修医数 20人 <small>男性11人 女性9人</small>

基本19領域診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科
			リハビリテーション科	総合診療

病院の アピールポイント

診療部長(兼)代謝・内分泌内科主任部長(兼)医師臨床研修センター長
 卯木 智



当院は琵琶湖東岸の東近江医療圏に位置し、3次救命救急センターおよび周産期母子医療センターなどの重責を担う基幹病院です。医療圏内で発生する救急要請患者の半数以上と、ほぼすべての重症患者が当院へ収容されます。そのため、研修医は、上級医の指導のもと豊富な症例を経験することができます。初期研修にはうってつけの環境であると思います。

初期臨床研修必修分野については、当院内でほぼ修了可能であり、精神科、地域医療研修などは連携施設で院外研修をしてもらいます。また、沖縄での離島研修が選択可能です。大変人気がある研修で、記憶に残る貴重な経験ができるでしょう。

当院での研修の特徴は、診療、手技、手術などに積極的に関わっていく“参加型”研修です。各診療科の垣根が低く相談しやすい環境にあり、レジデントの先輩たちは皆さんの良き目標となり、良き相談相手にもなってくれるでしょう。先生方が医師として素晴らしいスタートを切られることを、心より楽しみにしています！

研修医 大澤 暉



当院は東近江医療圏唯一の三次救急病院であり、救命救急センター、周産期母子医療センターなど様々な機能を有しています。同医療圏で発生する救急症例の半数以上、重症例のほぼ全例が当院へ搬送されます。これらの症例に対し、救急外来では常に上級医に相談できる環境の下、研修医がfirst touchから診療を行います。

また救急医療だけでなく、新生児医療にも深く携わり、県内の小児医療の中核を担う小児科、県内トップクラスの症例数を誇り稀少疾患にも対応する循環器内科や症例豊富で全ての腎代替療法に対応可能な腎臓内科をはじめとして各診療科も充実しています。新しく来られた先生が驚くほど「研修医を育てる・教える」文化が根付いていることも当院の魅力です。多彩な症例・教育的な上級医のいる環境で、様々な経験を積みながら、common diseaseから稀少疾患まで厚みのある研修を行うことができます。

家庭医療学の分野で全国的に有名な弓削メディカルクリニックでの地域医療研修、沖縄県伊江島での離島研修など、普段の急性期病院とは違う環境で行う院外研修も当院の魅力の一つです。

楽な研修ではないかもしれませんが、成長できる環境と共に歩んでいける仲間が当院にはいます。ぜひ一度見学へ、そしてぜひ私たちと共に働きましょう。

協 調性に富みチーム医療を目指す、やる気のある研修医を求めます

た くさんの先輩たちに囲まれながらアットホームな研修ができます

研修プログラムの目的、特徴

将来、どの診療科に進もうと、必ず必要となる総合的、包括的な診療の習得を目的とした研修です。
2020年度から始まった新しい臨床研修カリキュラムに沿って、1年目に必須科目を広く研修しプライマリ・ケアを習得、2年目にはその知識を基に地域医療や精神科などの研修を行います。また救急医療は東近江医療圏の救命救急センターでの研修で、1年

目に8週間のローテート、2年間には後輩への指導も行いつつ、救急総合診療に重点を置いた研修が特徴です。また滋賀県4つの周産期母子医療センターの1つで、市中病院としては珍しく小児外科もあり、成育系の包括的な研修が可能なおとも特徴の1つです。

研修スケジュール例

1 年目	24週		8週	4~8週	6週	6~10週
	内科(総合内科、血液内科、代謝・内分泌内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科)		救急医療	必修科目(外科)	麻酔科※	自由選択
2 年目	12週	4週	4~6週	30~32週		
	必修科目(小児科、産婦人科、精神科)	救急医療	地域医療	自由選択(希望する診療科)		

※内科は、総合内科(呼吸器内科、膠原病内科)、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、脳神経内科とします。
※外科は、消化器外科のほか、整形外科や脳神経外科などの診療科も研修可能。
※麻酔科を院内必修科目としています。
※2年目は1年目に回れなかった必修科目と希望する診療科をローテートし、外来診療も並行研修。

研修協力病院、研修協力施設

京都府立医科大学附属病院、滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立総合病院、滋賀八幡病院(精神科)、国立病院機構東近江総合医療センター、ヴォーリス記念病院、弓削メディカルクリニック、近江八幡市蒲生郡医師会診療所、東近江医師会診療所、伊江村立診療所(沖縄)

募集要項

- [応募資格] 医師免許取得見込(既卒)者で医師国家試験受験予定者
- [募集人数] 8人
- [試験日程] 【第1日程】令和8年8月1日(土)、【第2日程】令和8年8月15日(土)
- [選考方法] 書類審査・作文・面接
- [処遇] (身分) 会計年度任用職員
(賃金等) 1年目415,600円 2年目418,300円
(手当・賞与別) 地域手当、通勤手当、住居手当、宿日直手当、時間外手当等
(休暇) 有給休暇、特別休暇有

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度(要相談)
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など



応募連絡先

近江八幡市立総合医療センター

- [所在地] 近江八幡市土田町1379
● J R近江八幡駅 徒歩20分
● 名神高速 竜王IC 15分
- [担当部署] 総務課
- [電話] 0748-33-3151
- [FAX] 0748-33-4877
- [E-mail] ocmc-ikyoku@kenkou1.com



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病院 大津赤十字
- ③ 滋賀県立 滋賀医科大学 附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立 総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 総合 東近江総合医療センター
- ⑪ 市立 彦根市立病院
- ⑫ 市立 市立長浜病院
- ⑬ 市立 長浜赤十字病院
- ⑭ 市民 高島市民病院